【定 例】　　提　出　　2019年5月30日

山　行　報　告　書

山行報告者：本 郷

山　域・山　名：　大菩薩嶺（2,067m）　（山梨県甲州市）	
入山日又は期間：令和 元年５月26日（日）　日帰り	
プラン担当者　正：山﨑　　副：今田	
参加者	L：山﨑　　記：　　報： 今田、鈴木、酒井、本郷 男　4名 、 女　1名、　計5名
５月２６日（日）　天候：晴れ	
集合時間：午前６時３０分 集合場所：武蔵浦和駅、武蔵野線２番線、 府中本町行き先頭車両	

武蔵浦和駅 6:32 発 ⇒甲斐大和駅 9:04 ⇒バス停 9:20 ⇒上日川峠 10:20
登山開始 10:45 ⇒福ちゃん荘 11:00 ⇒唐松尾根コース、雷岩 11:40⇒大菩薩嶺 11:50⇒
雷岩 12:00（昼食 20）⇒大菩薩峠 13:00 ⇒介山荘 13:05 ⇒福ちゃん荘 13:40 ⇒
ロッジ長兵衛 13:50　上日川峠バス停 14:00 発 ⇒甲斐大和駅 14:40 着
甲斐大和駅 15:23 発 ⇒大宮駅 17:45 着

装備と食糧	**共同装備：**ツエルト（山﨑、今田）
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、非常食、昼食、 スポーツドリンク、ストック、サングラス、日焼け止め、 **個 人 食：**昼食
感想＆要注意事項	この日は雲一つ無い晴天ではあったが、本当に５月？と言いたくなるような日差しと暑さを感じながらの山行スタートとなった。甲斐大和駅に降りると上日川峠行のバス停は登山者で大行列。何とか臨時バスに乗り込み向かうと、駐車場は満車、登山口付近では登山者が列を成している光景が目に入ってきた。天候に恵まれた週末だということもあるだろうが、流石人気の山だと感じた。 福ちゃん荘から唐松屋根経由で大菩薩嶺を目指すコースをとったが、これが正解。大半の登山者は福ちゃん荘から大菩薩峠へ向かうコースを登っており、一気に山道が開けたような感覚になった。スタートの上日川峠から緩やかで歩きやすい山道が続いてたが、唐松屋根を登り始めていくと傾斜が急な所や小石の転がる場所が増えてきて、登山らしい山道となった。 そして雷岩に近づく中、振り返えると手前に大菩薩湖、正面には富士山や南アルプスの展望が広がっており、まさに絶景!!　眺望が本当に素晴らしかった。 次ページへ続く

感想＆要注意事項	ほぼ予定したタイムスケジュールで大菩薩嶺の山頂に着き、休憩の後大菩薩峠へ向かって石や岩が交じる屋根道を下って行くと、ここでも素晴らしい眺望、そして開放感。ホントに気持ちいい稜線だった。 また、フジサクラやツツジであろうそこに芽生える植物がまだ蕾の状態で散見され、唯一ここだけが春の季節感を感じることができたと思えた。大菩薩峠の介山荘に着くと朝の晴天から一変、雲が囲むように増えてきたため天候の急変を危惧し予定を変更。 大菩薩峠からそのまま下山することとし、スケジュールより約１時間ほど早く上日川峠に到着した。 今回は季節を２ヶ月ほど先取りした暑さでの山行となったが、素晴らしい眺望を楽しめ、また、皆さまからは雲の動きを注視し山の天候を読むことの重要性や石が転がる山道で落石などを起さない歩き方などの助言をいただき、良い経験が出来た山行となった。 皆さま、お疲れ様でした。　　以　上